

ステップ1: 福祉用具相談支援システムに登録

※すでにシステムへ登録済みの方はステップ2から

①検索サイトで「福祉用具相談支援システム」を検索



②共通のログインIDとパスワードを入力して、ログインをクリック(利用規約画面に移る)

共通
ログインID: yokaot
パスワード: otot

ログインID: yokaot
パスワード: otot
ログイン

③利用規約に同意して申請をクリック(利用者登録画面に移る)

利用規約に同意しますか?
☒ はい ☐ いいえ
申請

④利用者情報を入力、確認画面で確認して、利用者登録完了

ステップ2: 福祉用具相談支援システムより事例登録

※システムに登録済みの方はここから

①個別のログインIDとパスワードを入力して、システムへログイン(ホーム画面に移る)

個別
ログインID: OT協会員番号
パスワード: 登録メールアドレス

ログインID: ○○○○○○
パスワード: ○○○○@○○○
ログイン

②「生活の工夫事例」をクリック(生活行為の工夫事例画面に移る)

福祉用具相談支援システム Q & A
サンプル事例はこちら
相談終了後アンケートはこちら
生活の工夫事例 生活の工夫事例収集に関するアンケート

③「新規登録」をクリック(登録フォーム画面に移る)

該当記事をクリックし、詳細画面の「編集」「削除」:
生活行為の工夫事例のダウンロード
新規登録 Q&A

④情報(文字と画像)を入力後、「確認画面へ進む」をクリック(確認画面に移る)

確認画面へ進む

⑤入力内容を確認後、「登録」をクリックして完了!

登録

問い合わせ先
生活行為工夫情報モデル事業 和歌山県担当
和歌山県作業療法士会 住環境・福祉機器支援推進委員会
小林 大作(紀州リハビリケア訪問看護ステーション)
✉ hukushiyougu.wakayama.ot@gmail.com

2017年度 生活行為工夫情報モデル事業 ご参加のお願い



生活行為工夫情報モデル事業ってなに?

様々な現場で大きな力を発揮している「OTによる生活行為の課題解決に向けた工夫」
その素敵な「工夫」をみんなで共有できたら、多くの方々の生活が豊かになる!
それに向けて、OTが行っている様々な工夫を「集め」「情報発信する」事業です!

ご参加のお願い

昨年度、神奈川と福岡で始動した「生活行為工夫情報モデル事業」。
昨年度は108名のOTにご協力いただき256件の情報が集まりました。
今年度は実施する県を増やし、更なる工夫の情報収集と発信をすることになり、
和歌山県士会もモデル事業へ参加いたします。

そこで皆さんの「生活行為の課題解決に向けた工夫」について、
情報提供をしていただけないでしょうか!

例えば、
『スプーンの角度を変えることで食事がしやすくなった』
『凸シールを貼ったらテレビリモコンが押せるようになった』

みなさんがお持ちの「工夫」。お待ちしております!

情報提供の仕方・内容は次項以降をご覧ください
情報の登録は8月開始を予定

更衣・靴下履きの工夫
(妊婦)

妊娠中に靴下を履くのに困難が生じた方にソックスエイドを工夫した事例(個別製作品)

妊娠8か月の女性がお腹が大きく靴下を履くことが難しかった為ソックスエイドを作成し提供したところ問題なく自立できた。		
【利用者・家族の声】 これを使わないとお腹が邪魔で靴下が履けない。		
心身機能・構造の特徴		妊娠中で一時的な問題ではあるが、足に手を伸ばすことが難しい。
活動・参加の制限の特徴		冷えやすい足を温める時や出かける際に靴下が自分で履けない(履くのに相当な努力や圧迫感がある)
工夫したポイント		紐を引っ張りやすいように持ち手に玉をつけた。
利用上の留意点 (注意点、デメリット等)		五本指ソックスは難しい。
使用した製品	商品名(材料名)	クリアポケットファイル、紐、持ち手の玉
	入手先・価格	100円均一店 108円×3個(紐や玉はなんでもよい)
備 考		

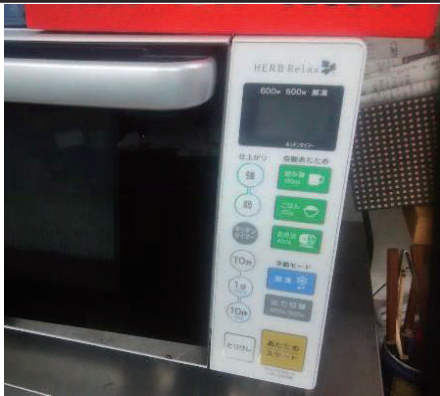
更衣・靴履きの工夫
(脳梗塞 片麻痺)

靴が自力で履けずに困っている脳梗塞の方に靴の踵に工夫をした事例(市販品)

脳梗塞右片麻痺の状態の人が、靴履きができず困っているので、靴の踵の部分にリングをつけることを提案し、当事者が実践したところ、その動作ができるようになった。 【利用者・家族の声】 これがあるだけでぜんぜん違うので驚きました。		 	
心身機能・構造の特徴		右片麻痺	
活動・参加の制限の特徴		食事・排泄・入浴・更衣・整容・屋内の移動は環境が整っていれば自立できています。しかし、椅子に腰掛けた状態で、前かがみの姿勢を保って、足先に手を伸ばす動作が安定しません。	
工夫したポイント		材料を購入しなくても身近にあるもので作成しました。	
利用上の留意点 (注意点、デメリット等)		踵部分まで手が届かない方には使用できません(延長フックなどの工夫が必要)。	
使用した製品	商品名(材料名)	キーホルダーのリング	
	入手先・価格		
備 考			

調理・電子レンジ操作の工夫
(認知症 機械が苦手な高齢者)

電子レンジのボタンが多くて、どれを押せばよいかわからない方に対して、不要なボタンを隠す(市販品)

認知症や機械音痴の高齢者の方が、電子レンジのボタンをどれを押せばよいかわからないので、不要なボタンをビニルテープなどを張って、隠すようにすることで迷わずにボタンを押して弁当などをあたためるようになった。 【利用者・家族の声】 あたたかい弁当が食べられるようになった。		 	
心身機能・構造の特徴		認知能力の低下など	
活動・参加の制限の特徴			
工夫したポイント		電子レンジのボタンが多くて、どのボタンを押せばよいかわからずに混乱していたため、【あたため】【取り消し】ボタン以外のボタンの部分にビニルテープを張って隠した。	
利用上の留意点 (注意点、デメリット等)		そのほかのボタンが見えなくなるため、もし必要時があるときは押せなくなる。	
使用した製品	商品名(材料名)	ビニルテープ	
	入手先・価格	100円均一店・ホームセンター 100円程度	
備 考			

更衣・靴紐結びの工夫
(脳卒中 片麻痺)

靴履き動作で困っている脳卒中片麻痺の方に、一人で靴が履けるようにゴムの靴紐を用いた事例(市販品)

脳卒中片麻痺にて、両手での細かい動作が出来ず、靴紐が結べずに困っているのを、市販のゴムの靴紐を靴に使用することを提案し、当事者が実践したところ、靴履き動作では靴紐を結ぶ動作がなくなり、靴がひとりで履けるように(やりやすく)なった。 【利用者・家族の声】 介護用の靴ではなく、市販の靴で、靴紐を結ばなくても良い。一人で履けるようになった。						
心身機能・構造の特徴		片麻痺				
活動・参加の制限の特徴						
工夫したポイント		本人の靴(市販品の靴)に直接取り付けの際に、ちょうど良いキツさに調整をする。				
利用上の留意点 (注意点、デメリット等)		靴を変えた時に、キツさの調整が必要。				
使用した製品	商品名(材料名)	キャタピラン				
	入手先・価格	靴屋 980円				
備考						